

第20回政策推進会議報告

日時 1月21日 9時30分～9時45分
場所 4-1会議室
出席者 19人

1 尼崎市立小・中学校適正規模・適正配置推進計画の進捗状況について

教育長から資料に基づき説明。(以下、質疑等)

- ・統合校は中央中学校だけに接続することになると日新中学校の生徒数が減少すると思われるが、校区の見直しなどは考えているのか。
梅香小学校からの接続がなくなっても、日新中学校は適正規模が保てるので、特に変更は考えていない。
- ・梅香小学校の耐震診断はどんな状況なのか。
統合先の予定であった北難波小学校は耐震診断を実施したが、梅香小学校は実施していない。
ちなみに南棟は新耐震基準後の建物である。
- ・梅香小学校の校舎はすべてなくすのか。
跡地の活用方法によるが、地域住民や学校関係者には、統合後の跡地の活用については市全体のまちづくりのなかで検討すると説明している。なお、他の学校統合に関しても、統合後に活用する学校は耐震診断を行い、活用しない学校は耐震診断を実施していない。
教育施設としては耐震診断を実施しないが、他の用途として使用するのなら診断を実施する場合もある。
- ・改築後の校舎への移転が平成28年度の夏休みとのことだが、28年3月末までに完成しないのか。
(市長)設計段階でいろんな意見が出るので、年度当初からの使用が遅れることは仕方ないかもしれない。議会に対してはいつ説明するのか。
1月24日の文教委員協議会で説明する。

2 その他

- ・都市整備局長から、気仙沼市に派遣している職員の状況に関して報告。
 - ・現在、区画整理事業で2名、下水道事業で2名の計4名を派遣しているが、宝塚市が派遣している職員の自殺を受けて、1月31日から2月2日に本市から職員健康推進担当の保健師を派遣し、簡易健康診断を実施する予定である。
- (市長)派遣期限はいつまでか。
現在派遣している職員は25年3月31日までであるが、その後も区画整理事業2名、下水道事業で1名の職員を継続して派遣してほしいとの依頼が来ている。

以上